大阪府スマートシティ戦略推進補助金補助事業計画書

大阪府知事 様

住 所 団 体 名 代表者名

標記について、以下のとおり関係書類を添えて提出します。

1 実施体制

	団体名			
補助事業者	所在地			
概要	担当部署			
※ 1	担当者役職·氏名			
	電話/FAX	/	E-mail	
共同補助事業者名	(複数の市町村や公的な団体で事業を実施する場合:A市、B町観光協会)			
共同企業名	(複数の企業で事業を実施する場合:D社、E社、F社)			

※1 複数の補助事業者で実施する場合は、「補助事業者概要」には代表市町村の情報を記入すること。

2 計画概要

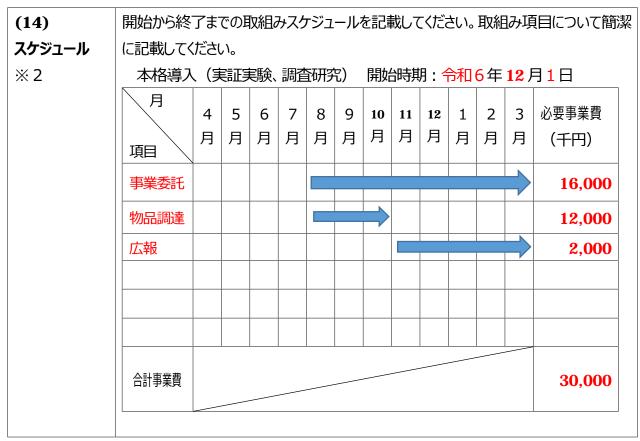
(1) 事業名称	ICTを活用した高齢者健康促進支援事業			
于未口彻				
(2)				
事業実施地域	○○市全域(△△中山間地、××地域、市町村域全体 など)			
※ 2				
(3)補助事業の	支出予定総額 30,000,000 円			
総事業費等	収入予定総額 30,000,000 円 (※支出予定額と同額でない場合は理由)			

(4) 予算の議決状況 ※ 2	令和6年当初予算 30,000,000 円、令和6年2月議会で承認済。 (○月補正予算で要求中など)				
(5) 事業実施期間	(着 手) 令和6年8月 (契約締結等) (完 成) 令和6年12月 (システム構築完了等) (運用開始) 令和6年12月 (住民向けのリリースなど本格運用開始)				
(6) その他補助事業の 遂行に関する手続 ※ 2	タブレットでの遠隔診療について、事前に厚生労働省及び大阪府福祉部の担当部署 と調整済。令和6年〇月時点で、市内△△箇所の医療機関から賛同を得ている。				
(7) 事業計画概要	市内の高齢者に対し、スマートウォッチ及びタブレットを配付し、体調や位置情報を蓄積するとともに、遠隔診療により非接触型の治療体制を構築していく。				
(8) 事業背景と目標等	① 事業背景と課題 ○○市では高齢者が△△△人在住しており、年々増加傾向となっている。高齢者のうち○割が在宅介護を行っており、家族及び医療機関がひっ迫しており、より効果的・効率的な認知症治療が求められている。				
	② 事業内容と目標 事業内容: 高齢者にスマートウォッチを所持してもらい、体調管理や、位置情報を蓄 積する。また、タブレットを配布し、医療機関に赴くことなく、遠隔地から経過観察等が 可能な環境を整備していく。 目標: 令和6年 12 月より実用化し、事業利用者数○○○人(令和7年3月末 時点)を目指す。				
(9) 事業の新規性 ※ 3	 (日本初、大阪初など) ・高齢者へのスマートウォッチ及びタブレット治療の本格導入は府内初。 ・先端技術として○○を活用。 ・○○の点で特徴的な取組となっている。 ・海外(他都道府県)での導入事例を踏まえて、○○の点を工夫。 				
(10) 事業の先導性 ※ 3	(他の市町村への横展開の可能性等) ・高齢者の在宅介護における課題は他の市町村でも同様であり、多くの市町村への横展開が可能。 ・採択された場合は、実施データや調達仕様書、導入フロー図の提供、他市町村に訪				

(11)	(後年度の計画、ランニングコスト確保の見通し等)		
事業の継続性	・後年度の事業スケジュールは以下のとおり…。		
※ 2	・令和○年度以降ランニングコストとして、 10,000,000 円/年を見込んでおり、		
	内訳は以下のとおり…。		
	・同額を予算要求予定。(債務負担行為で確保済など。)		
	・後年度の収入として、クラウドファンディングの活用により 2,000,000 円/年を確保		
	予定。また、本事業の間接的な受益者となる事業者△△へ1,000,000円/年の		
	寄付を要請中。		
	・人的支援として、○○大学△△ゼミの生徒が来年度以降も事業支援を担う。		
	(その他地域資源を活用したコスト削減策など)		
(12)	(産官学民との連携等)		
事業の協働性	・推進体制図		
※2	・〇〇企業が、事業の△△部分について無償協力予定。		
	・○○市と連携し、類似の事業について事業結果を共有予定。		
	・○○大学△△ゼミが××を実施。		
	・○○住民団体が△△の役割を担っている。		
	・担当は○○課だが、△△課も△の面で業務フォローを行っている。		
(13)	(当該事業が住民の QOL 向上につながるか、KPI や政策指標が設定されているか等)		
課題解決性	・事前アンケートによって、住民ニーズが在宅介護負担の軽減にあることは把握済み。		
※ 2	・国の資料からも当自治体の課題として〇〇の指標が挙げられる。		
	・△△という地域特性を踏まえても本事業の優先度が特に高いと判断した。		
	・遠隔診療により医療機関への移動や待機Jスクを軽減することで、住民の QOL 向上		
	につなげる。		
	・令和7年3月に実施予定の利用者及び医療機関へのアンケートで、住民満足度な		
	どの KPI 又は政策指標を設定し、外部有識者を中心とした審査会で進捗管理。		

・当補助金の交付により、チラシやポスター等の広報物を作成し、医療機関等に配架

を依頼予定。



- ※2 スマートモデル事業及びn対nサービス事業のみ、記載必須
- ※3 スマートモデル事業のみ、記載必須

3 経費配分案(1)経費配分案

要綱 別表1の対象経費区分 をご確認ください。

(単位			立:円)	
経費区分	細目	補助事業に要する経費	補助事業申請額	備考
事業設備・什器・備品等の 準備にかかる	需用費	12,000,000円	10,000,000円	
経費	小計①	12,000,000円	10,000,000円	
事業推進・事	委託料	10,000,000円		国の補助金を当て込み予定
業拠点整備経費	使用料及び賃 借料	6,000,000円		
	小計②	16,000,000円		

広報·PR 経	需用費	500,000円		
費、プロモーシ	委託料	1,500,000円		
ョン経費	小計3	2,000,000円		
	合計	30,000,000 円	10,000,000円	
	1+2+3	30,000,000	10,000,000	

(2)補助金以外の経費負担(補助事業の経費のうち補助金で賄われる部分以外に関する経費)

負担者	〇〇市	負担方法	一般財源	
Æ J⊓¢∓	※補助事業に要する経費 – 他の補助金等 – 本補助事業申請額 = 負担額			
負担額	$30,000,000 \boxminus -5,000,000 \boxminus -10,000,000 \boxminus = 15,000,000 \boxminus$			

4 他の補助金等の申請状況について

同一事業で、国や地方公共団体、独立行政法人等の公的な補助金・助成金等について申請中又は申請予定の場合は、その名称等を記載してください。

(大阪府の他の補助制度を受けている場合、又は受けることが決まっている場合は、応募すること はできません。)

公的な補助金・ 助成金等の名称等	○○省 △△補助金 (採択済: 5,000,000円)			
申請(予定)日	令和6年2月1日	交付決定予定日	令和6年5月1日	

- %スマートモデル事業及び \mathbf{n} 対 \mathbf{n} サービス事業については、事業概要説明資料(予算要求時に使用された図表やスキーム図等の事業概要が簡潔にわかる資料等)を添付すること。
- ※公的な団体の場合、補助事業者の定款、寄付行為、構成団体名簿、役員・構成員名簿も添付すること。

様式第1号の2 (第5条関係) ※複数の補助事業者で事業を実施する場合はご提出ください。

共同団体届出書

代表市町村

大阪府知事様

大阪府スマートシティ戦略推進補助金補助事業に係る応募について、下記の者と共同で参加します。 なお、参加に当たっては、代表市町村として共同市町村を取りまとめ、大阪府に対する応募及び事業実施 に係る一切の責任を負うものとします。

市町村名

市町村長名

共同市町村1

大阪府知事様

大阪府スマートシティ戦略推進補助金補助事業に係る応募について、本届出書記載のとおり共同で参加します。なお、参加に当たっては代表市町村と連帯して責任を負うものとします。

市町村名

市町村長名

総事業費

円(内、他の補助金等

円)

共同市町村2

大阪府知事様

大阪府スマートシティ戦略推進補助金補助事業に係る応募について、本届出書記載のとおり共同で参加します。なお、参加に当たっては代表市町村と連帯して責任を負うものとします。

市町村名

市町村長名

総事業費

円(内、他の補助金等

円)

※4市町村以上となる場合は、記載欄を追加してください。

様式第1号の3 (第5条関係) ※公的な団体が実施する場合はご提出ください。

大阪府スマートシティ戦略推進補助金補助事業計画書の提出について

年 月 日

大阪府知事 様

市町村長名

標記について、大阪府スマートシティ戦略推進補助金交付要綱第5条の 規定により別添のとおり事業計画書の提出がありましたので、推薦・提出します。